

第1回大月市教育委員会定例会 会議録

- ・ 開催日時 平成29年4月21日(金曜日)
午前10時00分から午前11時45分
- ・ 開催場所 市役所第2庁舎4階会議室
- ・ 出席委員 小泉克行教育長、藤本政一教育長職務代理者、
中村順一郎委員、天野ますか委員、野尻正人委員、
庄司有紀委員
- ・ 出席職員 井上教育次長、小俣学校教育課長、小林社会教育課長
- ・ 傍聴人 な し

〔会 議〕

1 開会

【教育長開会宣言】

2 会議録の承認

職員が、平成28年度第12回定例会及び平成29年度第1回臨時教育委員会会議録を朗読し承認される。

3 教育委員会報告

教育長から、平成29年4月1日から平成29年4月21日までの教育委員会活動が報告された。

4 議 事

議案第2号 代替教員内申について

(非公開)

〔説明〕土橋こどもの学び支援担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第3号 大月市教育委員会学校・社会教育等施設訪問について

〔説明〕土橋こどもの学び支援担当リーダー

訪問日については、学校及び、社会教育課と調整しました。この訪問日で、学校訪問並びに社会教育等施設の訪問を実施したいと考えております。

次に、訪問の時間設定と内容ですが、今年度は各学校の訪問時間を30分ほど長く設定いたしました。また、何かテーマを決めて訪問しても良いかと思っております。委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。

小泉教育長

昨年度は「ふるさと教育について」をテーマに学校訪問をしました。

小俣学校教育課長

ふるさと教育のことについては、今年度も充実をさせていくところでありますので、一つはふるさと教育について各学校にお聞きしたいと思っております。

中村委員

学校や社会施設のほかに強瀬や浅利、下和田等の教員住宅を教育委員会で見に行くのもいいと思っております。

小泉教育長

では、途中に教員住宅見学を入れて計画をしたいと思っております。

【原案どおり決定】

議案第4号 社会教育委員（教育委員会推薦）の承認について

（非公開）

〔説明〕小林社会教育課長

【原案どおり決定】

5 その他

（1）全国学力・学習状況調査の公表について

（非公開）

〔説明〕小俣学校教育課長

【了知】

（2）平成28年度大月市生涯学習事業実績報告及び平成29年度大月市生涯学習事業計画について

〔説明〕小林社会教育課長

平成28年度大月市生涯学習事業実績報告書につきましては、各施設における

事業の関係が載せてあります。

平成29年度大月市生涯学習事業計画は、大月市第6次総合計画の目標にある「大月市の良さを生かすまち」、「豊かさを実感できるまち」の達成のためには生涯学習の充実は必要不可欠要素であり、一人ひとりの自発的な学習が地域で生かされ、地域の様々な学習活動に発展し、人と人との交流が盛んになることにより地域社会の活性化につなぐことを目指しています。平成29年度の事業の考え方は、ここに記載してありますが、「いつでも、どこでも、だれでも学べるまちづくり」のため、各種団体や施設において生涯学習組織の整備に努め、市民の方々に満足していただけるような施設整備を計画的にしていきます。また、青少年の関係、また、「大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、地域を愛し、地域を育てる人材を育てていくとあります。ふるさと大月を大切に思い、誇りに思う心を育ていけるように、また、未来の大月のまちづくりに積極的に参加していくよう、今年度の社会教育課の重点政策として、ふるさと教育を柱に、各地域において住民が多く行事に参加できるように事業の計画や改善に努めていくこととし、生涯学習事業計画を展開したいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

【了知】

(3) 第57回大月市体育祭日程について

〔説明〕 小林社会教育課長

第57回大月市体育祭の開会式は5月28日（日）9時から大月市民総合体育館で行いますので、教育委員の皆様は出席をお願いいたします。

【了知】

(4) 北都留地区教育委員会連合会総会及び研修会について

〔説明〕 小俣学校教育課長

5月18日（木）の午後2時から北都留地区教育委員会連合会理事会が、2時30分から総会及び研修会が上野原市で開催されます。委員の皆様の出席の確認をさせていただきたいと思っております。

【了知】

(5) 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会について

〔説明〕 小俣学校教育課長

5月25日（木）、26日（金）の1泊2日の日程で、参加することになります。正式な日程等につきましては、北都留地区教育委員会連合会総会で説明されますが、委員の皆様のご都合をお聞きしたいと思います。

【了知】

(6) その他

〔説明〕 小泉教育長

教育委員会の主な業務について委員さんに説明をいたします。まず、学校教育課ですが、ふるさと教育を宣伝することが少ないので、ホームページ等を活用して、広く発信していくことが大切です。次に、幼保小中高の連携推進を、昨年度から進めており、高校生は、中学生に勉強や部活を教えるなどを行っています。また、幼保小は、幼稚園や保育園から小学校の小1ギャップを解消する、小中は中1ギャップを解消するために、つなぎの部分それぞれの教育機関で大切にしています。次の大月仕事塾というのはキャリア教育で、中学生を中心に正しい職業観、進路選択力を作ることを目的に、地域の事業所、商店や企業にお願いして、実際の体験学習を行っています。次の大月楽習塾は「大月っ子サロン」という名前で実施予定ですが、家庭で勉強に向き合えない子ども達のために、教員OBの力を借りて、学習塾を展開するものです。大月家庭塾は家庭と学校が連携して、子ども達の生活づくりをみんなで支えていくという取り組みです。次に、初狩小学校で行われているコミュニティ・スクールは、10月27日に公開授業を行う予定です。それから、平成32年度には新学習指導要領が小学校で変わり、外国語が導入されるため、導入方法を検討する委員会を本年度実施したいと思います。併せて、ICTの教育重視に向けての検討委員会も学校現場と相談しながら実施していく予定です。また、教職員の多忙化解消に向けての取り組みも、早急に行うべき課題です。次に、都留市にあります適応指導教室ですが、平成32年に県が廃止するという通知が来ております。不登校の児童生徒の居場所になっておりますので、県の教育長会議の際に、廃止しないように考えていただきたいという要望を出しました。他に、PTA組織とも連携して、情報モラルに関しての研修等を保護者の皆さんと進めていかないといけないと思っています。

次に、ハード面ですが、教員住宅の利活用を考えていかなければならないと思います。下和田の教員住宅も含めて、見学をする予定です。また、学校跡地の利活用及び耐震基準を満たさない校舎や体育館の計画的な解体を考えていかなければと思います。耐震性が無いと借り手がいけません。解体も含めて買い取ってくれるところを見つければ良いのですが、なかなかそうはいきません。それから、給食センターのリース期間も本年度で終わります。

社会教育課ですが、生涯学習での学びを次世代へと発信することができないか、例えば、子ども活動発表会と生涯学習発表会の同時開催のような取り組みや、子どもミュージカルとグリーカジカが合同で催すことなどが出来れば良いと思います。また、市民会館、郷土資料館、図書館等のイベントについては冠言葉にふるさと教育を付加していけば、ふるさと教育のPRになるかと思っています。また、勤労青年センター、勤労体育館の改修又は解体計画も必要だと思います。特に勤労

体育館は耐震基準を満たしていない建物ですが、利用している方は大変多い状況です。体育館については、改修をすれば1億3千万円くらい、解体して新調すれば4億円くらいかかります。更に老朽化した地区公民館や分館、社会教育及び社会体育施設についても、今後適正化等も考えながら、長期的な計画の中で考えないといけないと思います。以上が教育委員会の課内で話した主要な業務についてであります。

【了知】

(7) 平成29年5月24日(水)午前10時から、第2回大月市教育委員会定例会を開催することを確認。

6 閉会

【教育長閉会宣言】